

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2025年11月13日

上場会社名 松尾電機株式会社

コード番号 6969 URL <https://www.ncc-matsuo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 陳 怡光

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員経理部門長

(氏名) 網谷 嘉寛

半期報告書提出予定日 2025年11月13日

上場取引所

東

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

TEL 06-6332-0871

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,497	16.3	272	62.9	261	71.3	227	188.0
2025年3月期中間期	2,146	0.2	167	16.0	152	12.9	79	14.9

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	71.09	
2025年3月期中間期	24.69	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	6,678	2,987	44.7
2025年3月期	6,592	2,759	41.9

(参考)自己資本 2026年3月期中間期 2,987百万円 2025年3月期 2,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期				0.00	0.00
2026年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	10.0	620	26.3	590	28.3	392	12.7	122.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	3,210,000 株	2025年3月期	3,210,000 株
期末自己株式数	2026年3月期中間期	3,016 株	2025年3月期	2,877 株
期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	3,207,061 株	2025年3月期中間期	3,207,205 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における世界経済は、米国による新たな関税政策公表を機に先行きの不透明感が急速に高まりました。また、日本経済は、堅調な企業収益のもとで設備投資が増加しましたが、物価高による個人消費の伸び悩み等により景況感は弱含みで推移しました。

このような環境のもとで、当社は、「更なる成長の追求」をテーマとした中期経営計画（2025年3月期から2027年3月期まで）の2年目を迎えました。

当社のタンタルコンデンサ及び回路保護素子の売上高は、いずれも前年同期に比べて増加しました。

その結果、当中間会計期間の当社の業績は、売上高につきましては、2,497百万円（前年同期比16.3%増加）となり、損益につきましては、営業利益272百万円（前年同期比62.9%増加）、経常利益261百万円（前年同期比71.3%増加）、中間純利益227百万円（前年同期比188.0%増加）となりました。

なお、当社は、2025年8月21日に公表しました「上場維持基準への適合に関するお知らせ」のとおり、2025年3月31日時点において、スタンダード市場の上場維持基準のうち、「流通株式時価総額」の基準を充たしておりませんでしたが、その後、上場維持基準への適合に向けた計画に基づき取組みを進めた結果、2025年7月31日時点において、スタンダード市場の上場維持基準の全ての項目に適合いたしました。

当社は、今後も上場維持基準の適合を維持し、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

セグメント別の業績は次のとおりです。

① タンタルコンデンサ事業

タンタルコンデンサ事業につきましては、カーエレクトロニクス向け及び医療機器向けの需要が増加しました。この結果、タンタルコンデンサ事業の売上高は1,569百万円（前年同期比8.7%増加）、セグメント利益は91百万円（前年同期比0.3%増加）となりました。

② 回路保護素子事業

回路保護素子事業につきましては、カーエレクトロニクス向けの需要が増加しました。この結果、回路保護素子事業の売上高は832百万円（前年同期比29.3%増加）、セグメント利益は383百万円（前年同期比44.9%増加）となりました。

③ その他

その他の売上高は、95百万円（前年同期比62.7%増加）、セグメント利益は16百万円（前年同期比22.0%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当中間会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加等により6,678百万円（前事業年度末比85百万円増加）となりました。

負債は、借入金の減少等により3,690百万円（前事業年度末比142百万円減少）となりました。

純資産は、中間純利益の計上等により2,987百万円（前事業年度末比227百万円増加）となりました。

キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末の現金及び現金同等物の中間期末残高は、551百万円（前年同期比105百万円減少）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前中間純利益の増加及び棚卸資産の減少等により288百万円の収入（前年同期比454百万円増加）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出の減少等により73百万円の支出（前年同期比46百万円増加）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済の減少等により101百万円の支出（前年同期比24百万円増加）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月14日に公表しました数値を修正しております。なお、詳細につきましては、本日公表しました「当社の一部製品の生産終了及び特別損失の計上並びに2026年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,157,656	1,271,774
受取手形及び売掛金	822,876	818,747
電子記録債権	351,681	348,689
製品	647,127	647,166
仕掛品	497,379	511,667
原材料及び貯蔵品	757,285	726,257
その他	18,414	31,646
流動資産合計	4,252,421	4,355,950
固定資産		
有形固定資産	2,070,727	2,070,350
機械及び装置（純額）	849,209	844,912
土地	687,308	687,308
その他（純額）	534,209	538,129
無形固定資産	85,297	60,606
投資その他の資産	184,174	191,190
投資有価証券	15,000	15,000
その他	169,174	176,190
固定資産合計	2,340,199	2,322,147
資産合計	6,592,620	6,678,097

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	230,782	201,133
電子記録債務	261,538	243,275
短期借入金	1,430,000	1,430,000
1年内償還予定の社債	22,600	22,600
1年内返済予定の長期借入金	161,543	146,856
未払法人税等	61,119	50,060
設備関係支払手形	57,442	88,061
その他	368,014	346,607
流動負債合計	2,593,040	2,528,594
固定負債		
社債	30,700	19,400
長期借入金	605,088	531,660
退職給付引当金	540,740	550,443
資産除去債務	7,908	7,908
その他	55,866	52,931
固定負債合計	1,240,302	1,162,342
負債合計	3,833,342	3,690,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,469,365	2,469,365
資本剰余金	552,439	552,439
利益剰余金	△260,113	△32,123
自己株式	△2,414	△2,521
株主資本合計	2,759,278	2,987,160
純資産合計	2,759,278	2,987,160
負債純資産合計	6,592,620	6,678,097

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2,146,215	2,497,099
売上原価	1,519,552	1,702,061
売上総利益	626,663	795,037
販売費及び一般管理費	459,082	522,068
営業利益	167,581	272,969
営業外収益		
受取利息	19	204
受取配当金	550	550
為替差益	-	4,251
その他	490	1,163
営業外収益合計	1,060	6,168
営業外費用		
支払利息	13,900	15,703
為替差損	270	-
その他	1,588	1,585
営業外費用合計	15,760	17,289
経常利益	152,881	261,848
特別損失		
固定資産除却損	0	450
独占禁止法等関連損失	48,771	-
特別損失合計	48,771	450
税引前中間純利益	104,110	261,398
法人税、住民税及び事業税	24,934	33,408
法人税等合計	24,934	33,408
中間純利益	79,175	227,989

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	104,110	261,398
減価償却費	103,167	121,651
独占禁止法等関連損失	48,771	-
固定資産除却損	0	450
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△9,553	9,702
未払賞与の増減額(△は減少)	△2,147	4,985
受取利息及び受取配当金	△569	△754
支払利息	13,900	15,703
為替差損益(△は益)	-	△430
売上債権の増減額(△は増加)	△67,199	7,121
棚卸資産の増減額(△は増加)	△229,875	16,700
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,820	△47,911
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,647	△13,255
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△4,863	△21,696
その他	802	△7,954
小計	△135,923	345,712
利息及び配当金の受取額	568	744
利息の支払額	△14,934	△15,667
独占禁止法等関連損失の支払額	△6,633	△679
法人税等の支払額	△8,919	△41,436
営業活動によるキャッシュ・フロー	△165,842	288,673
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	△300,000
定期預金の払戻による収入	300,000	300,000
有形固定資産の取得による支出	△119,886	△74,114
その他	495	927
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,391	△73,187
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△105,046	△88,115
社債の償還による支出	△11,300	△11,300
リース債務の返済による支出	△10,138	△2,275
自己株式の取得による支出	△39	△107
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,523	△101,798
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	430
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△411,758	114,118
現金及び現金同等物の期首残高	1,068,912	437,656
現金及び現金同等物の中間期末残高	657,154	551,774

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間損益 計算書計上額 (注)3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,443,775	643,607	2,087,382	58,832	2,146,215	—	2,146,215
外部顧客への売上高	1,443,775	643,607	2,087,382	58,832	2,146,215	—	2,146,215
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,443,775	643,607	2,087,382	58,832	2,146,215	—	2,146,215
セグメント利益	90,918	264,826	355,744	13,473	369,218	△201,637	167,581

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益の調整額△201,637千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	中間損益 計算書計上額 (注)3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,569,260	832,120	2,401,380	95,718	2,497,099	—	2,497,099
外部顧客への売上高	1,569,260	832,120	2,401,380	95,718	2,497,099	—	2,497,099
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,569,260	832,120	2,401,380	95,718	2,497,099	—	2,497,099
セグメント利益	91,205	383,659	474,865	16,440	491,306	△218,336	272,969

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益の調整額△218,336千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(重要な後発事象)

当社は、本日開催の取締役会において、2024年度より始動した中期経営計画における事業構造改革の一環として、リード付きタンタルコンデンサ及びフィルムコンデンサをそれぞれ生産終了することに関して決議いたしました。

なお、詳細につきましては、本日公表しました「当社の一部製品の生産終了及び特別損失の計上並びに2026年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。